

# 森の木は1本も切られずに残った

## サッカースタジアム計画を市長が断念

11月28日のお昼過ぎ、衝撃的なニュースが流れました。末松則子市長が記者会見し、鈴鹿鹿ポイントゲッターズ運営会社に対しサッカースタジアムの建設中止を求めたということです。【詳しくは次ページの新聞記事参照】

私たちが求めてきた白紙撤回が実現し、51種類もの野鳥が棲む貴重な森は、1本の木も切られずに残りました。1年半に及ぶ私たちの運動はついに勝利しました。みなさんから喜びの声が届きます。3〜7面で紹介します。



### 森の日記より

12月1日(木)

すべてを洗い流すかのように雨が降り続きました。

青少年の森に心を寄せていただいた多くの方に感謝します。11月中旬に「森のいのち」を配っていると永戸さんのことが話題になり、これはいけると思いました。裁判もきつと勝利します。当然です。

今となってはサッカーチームにムチ打つようですが記録します。

森に来ていた男性の意見

「サッカーの運営会社が鈴鹿市にスタジアムを造らせようとしている意図が透けて見える。自分の力で造りなさい。迷惑な話だ。本当に迷惑な話だ。」

今年を漢字一文字で表すなら「森」です。

夏に「森を返せー」と皆で叫びました。今一度叫びます。「森を早く返せー」

(カワセミさん)

### ツイッターより

フェイスブックの三浦監督のコメントに私は書いた。三浦兄弟には森に来て胸襟を開いて話したかった。サッカーの楽しさとこの森の良さ

を！

力とおごりでねじ伏せるやり方にかろうじて抗して森の木を一本も切られず守れたのは奇跡に近いのかも知れないと。4時からスペイン戦を観た。先ずは御園で育てて頑張ろう

(12月2日 ハギー)

私たちはこれまでスタジアム計画には、様々な問題点があると指摘してきました。

1 気候危機が叫ばれている時に、森の木を切るなんてもつてのほか。

2 ましてや青少年の森は50年かけて育ててきた動植物の宝庫。いったん壊したら元には戻らない。

3 ここにサッカー場を作るなんて寝耳に水。公園利用者・市民の声を聞かない市長は、市長の資格なし。

5 自己資金もない運営会社。市は騙されて、県の土地をタダで借りてやった。

6 金がかからないのはウソ。事業が破綻したら鈴鹿市が税金で現状復旧。そんな大事なことを一存で決めた。

7 「私は単なる仲介役」もウソ。ノーマーク・アンリミテッドのために、知事に頼み込んだのは末松市長。

8 サッカー場作るなら県営鈴鹿スポーツガーデンの改修が最適。なものにはじめから選択肢に入れていない。

9 11000筆の署名を無視。市民に対してまともな説明は一回もなし。

11 工事の見通しもないのに公園をフェンスで囲み、半年以上も放置。

「森のいのち」15号 末松市長10の「あやまち」より引用。

当然の帰結とは言え、決断が遅すぎたと言わざるを得ません。しかも今回も記者会見で済ませるなど市民軽視が甚だしい。鈴鹿市に民主主義を取り戻す運動はまだまだ続きます。

(吉田)

2022年12月5日

鈴鹿青少年の森を愛する会通信 No.16

# 森のいのち SUZUKA

編集・発行 萩森繁樹

〒513-0012 鈴鹿市石薬師町354

090-4269-0965

11月29日の各紙が「サッカー場建設中止」を大きく伝えました。

# 鈴鹿PGスタジアム中止

読売新聞

## 市要請 問題多発、資金調達困難

サッカー・JFL鈴鹿ポ  
イントゲッターズが鈴鹿市  
で予定する新スタジアム計  
画に、市は28日、建設  
の中止を求めると発表し  
た。クラブの運営会社では  
元役員による八百長などの  
トラブルが相次ぎ、ガバナ  
ンス（企業統治）改善に向  
け、株式譲渡交渉を進める  
ものの難航。資金調達も困  
難なことから、会社側も建  
設の中止を受け入れた。

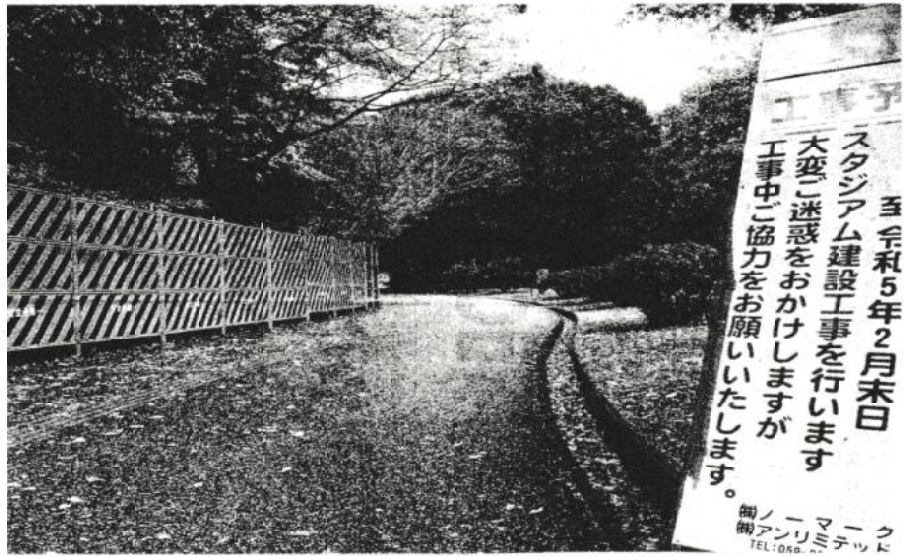
J3昇格を目指すクラブ  
は2020年12月、Jリー  
グ規格の5000人収容の  
ホームスタジアム計画を公  
表した。完成予定は22年9  
月、当初の建設費は約8億  
円だった。

市はスポーツによる街お  
こしを期待して、支援を決  
定。建設場所については、  
市内にある県営公園「鈴鹿  
青少年の森」内の一部を公  
園管理者の県から許可を受  
けて無償提供した。今年2  
月に着工されたが、実質的  
な工事には入っていない。

28日の定例記者会見で、  
末松則子市長は「行政が民  
間に口出しするのは良くな  
いと思ってきたが、もう少  
し厳しく指導すべきだった。  
大変な混乱を与え、深く  
おわびしたい」と陳謝した。

その上で、末松市長は「現  
在の体制が果たせない以  
上、J参加が認められない  
のは分かってはいたはずだ。  
新株主が決まっていな

る、新たな株主は決まって  
おらず、資金調達の見通し  
も厳しい」とする回答があ  
った。このため市が28日、  
建設中止などを求めると、  
同社から「仕方がない」と  
する趣旨の返事があったと  
いう。



スタジアムの建設に向け、公園に設置されたフェンス。中の工事は進んでいない（鈴鹿市で）

「一見勝之知事も定例記者  
会見で、「中止は残念だが、  
市と会社の関係もある。選  
手は頑張っており、活動は  
検討している」と述べた。

### JFL 鈴鹿ポイントゲッターズ スタジアム計画白紙に 運営体制改善進まず

「運営体制改善進まず」  
鈴鹿ポイントゲッターズは、JFL加盟を目指すため、鈴鹿市にスタジアムを建設する計画を発表していたが、28日、市が建設中止を求めると発表された。同社は、この発表を受け、運営体制の改善を進めず、計画を白紙にしたと見られる。

### 伊勢新聞

### スタジアム建設の中止要請

サッカーJFL鈴鹿に末松市長  
協定書の解除も申し入れ  
知事、中止は残念

### スタジアム建設中止

「サッカーの街鈴鹿」遠のく  
市「運営会社の体制不十分」

### JFLスタジアム中止要請 統治体制改善見通せず

鈴鹿市長 運営会社見切る  
「統治体制改善見通せず」  
鈴鹿市長は、運営会社の体制が不十分であると判断し、建設中止を要請した。また、統治体制の改善も見通せずと述べた。

# ぞくぞく寄せられる喜びの声

## 青少年の森は守られた



長いことかかってしまいましたね。お疲れさまでした。なかなか民の声が届かないことの多い昨今、快挙です。

そして「森でこれから」というタイトルがすてきです。この鈴鹿の森が、こんなに市民に愛されていることがあらためて明らかになったのが、活動の成果ともいえます。少しゆっくりしてください。

稲垣さん

長い間の粘り強い働きかけ、お疲れさまでした。頭が下がります。

民主的な社会を創っていくことは本当に大変なことだと思います…。素晴らしいモデルを見せていただきました。ありがとうございます。

山浦さん

遅きに失する判断で明らかに指摘の如く責任転嫁です。岸田首相と同じかそれ以上です。

初めに我々の「声」に真面目に耳を傾けるべきであった結果がこのゴマカシ拙文ですね。二人の市議の反対質問に無反応であった市長及び市議にも当然ながら責任があります。

I・Hさん

なんだろうなあ。正義というか、神様はいるんだと思う、みたいな感じ。

四日市 Wさん

良かった！、市民の民意の力です。署名が生きて、何より！

工事が、中断されていたから、期待してました。嬉しいですね♪

市民と、運動に関わられた皆様のお陰です。感謝です。

K・Tさん

おはようございます。スポーツをネタにひと儲けを企んだ企業が、企業利益の独占を目論む者同士の内部抗争で、破綻していきました。

その無軌道な野望に加担した地方自治体の首長たちの本質も、ハッキリ可視化され、「住民無視のいい加減な首長」として住民の怒りの運動の中で露呈されました。憲法の「国民主権」が、あらためて教えてくれた「市民の森闘争」でした。

恥の上塗りにならないよう首長たちは、はじめを自ら決断すべきでしょう。住民へのせめてものお詫びのしるしとして。

四日市 Mさん



おめでとうございます。

中止の理由に森林環境問題も市民の声の件も全く触れられないには残念ですが、結果が良いので素晴らしいと思います。

そもそも、ポイントゲッターズの八百長事件がある中で建設計画があったのでは？と、どちらが先なのかは分かって無い私ですが、疑問に思っていました。

桑名で小中一貫校問題に関わり始めていますが、広く市民の方に理解賛同してもらおうというハードルは高いなあと、実感しています。何かいいアイデアがありましたら、またアドバイスをいただきたいです。

とにかく、お疲れ様でした。ありがとうございます。

桑名 S・Kさん

吉報です。この一連のサッカーの報道が異常ですね。古市さんが、ネットでたたかれていますね。この報道が出た時に日本の右によつていく怖さを感じました。ナチスの言動に労働者が傾いていくことと同じですね。サッカーの中止を国民が訴えている国もあるのに、それは報道されない。マスコミも冷静になってほしいと思います。私もまぎこまれないようにしようと思えます。

中嶋千絵さん



いろいろ複雑な経緯があつてのことでしょうが、ともかくも鈴鹿の森を守る市民の声の方向へと解決が進んだのはすごいことです。W杯中の決定というのも皮肉なことですが。

リンクを貼っていただいた鈴鹿市役所HPのページを私のfacebookやタイムラインでもシェアしました。京都も北陸新幹線工事や植物園・府立大エリアの再開発で揺れています。形は違いますが、連携できるといいですね。

京都 佐藤さん

やったあー、市民の団結バンザイ。ご苦勞様でした。この成功体験を市民全体のものにしていきたいですね、合併を阻止した時以来の達成感です、ありがとうございます。

I・Mさん

夕方のNHKのニュース見ました。思わず拍手……よかったです。当然といえば当然です。チームが悪すぎますもんね。お疲れさまでした。

佐藤素子さん

よかったです。

市民の声が届いて本当にうれしいです。でも、結局は当局のずさんな計画が自滅したというような状況に思えました。

市民を翻弄したことが許せないですね。  
おつかれさまでした。

眞弓千重子さん

青少年の森にサッカー場をつくります。もう決まりました。ご理解ご協力をお願いします。

この話を聞いたときのやりきれない思い。行政がいかに市民の側に立たないかを見せつけられ、象に立ち向かう蟻でありながら、だまっていられず、公園内の人に署名を書いてもらうくらいしかできませんでした。

相手の失態で良い方向へ向かいましたが、市民を無視する行政をこのまま放置することはできません。企業や国から市民を守るのが市長の役割のほうです。

ひとまずありがとうございます。

S・Mさん

粘り強く運動を進めてきた甲斐がありましたね。本当に良かったですね。やはり諦めてはいけないということですよ。

四日市 Mさん

市の文面にはえー？と思う面がありますが、とにかく良かったです。頑張ってください。方々がみえたからこそ結果だと思います。何もせずに憤慨しているだけのわたしには、みなさんに感謝するばかりです。ありがとうございます！

Hさん

一番喜んだのは息子です。世の中は簡単には変わらなないと、どこか冷めたところがあったのですが、市民が動けば政治が変わることに痛く感心し、興奮しました。

Y・Kさん

喜ばしいことです。

キツネにだまされた感じだったり、もやもやが取れないような感じだったりしているかもしれません。

でも、行政も絡んだ企業のこのような計画の結末ってこんなものですよ。

私たちも20数年前に経験しました。5つのゴルフ場反対運動の末に計画は退散の一言も無く泡と消えていったのです。

勝利宣言したらいいと思います。復活してきたら、その時はその時ですよ。

こちらのゴルフ場反対の時に似て不景気が原因ではありませんか？(しばらく数年は、復活がないことを願って見守っております)

ご苦勞様です……！

浜田不二子さん

やりましたねえ。なんともご苦勞様でしたが、ついにあのトンデモ市長を屈服させたようで、皆さんの行動に心から敬意です。

伊藤一幸さん



ついに鈴鹿市長、JFLクラブ運営会社に対しスタジアム建設の中止を要請したのでですね。今朝の中日新聞の三面記事で読みました。

これも鈴鹿青少年の森を愛する会の方々が尽力されたお陰だと思います。

今の段階では、まだ完全には安心できないのですが、森の樹々、そこに暮らす昆虫たち、そして野鳥たちその他の生き物たちが救われる事に繋がります。

私も先ほど、鈴鹿市のホームページから市民の声を、次のように書いて送りました。

☆☆☆☆☆☆☆☆

鈴鹿市長様、鈴鹿市の職員の皆様、日頃より市民の為のお勤め、大変お疲れ様でございます。

本日の中日新聞の朝刊に載っていました記事の中で、以前からの鈴鹿青少年の森の一部にスタジアム建設の中止をJFLクラブ運営会社に要請したという件を読み、鈴鹿市の一市民として、大変嬉しく思いました。

とても感激で、胸がいっぱいになりました。

と申しますのは、普段より私は多少の動物愛護活動や、自然環境保全に対する行動を取っておりまして、スタジアム建設に関し、とても貴重な青少年の森の樹々が無惨にも切られてしまうのを悲しく思っていたからです。

森の樹々には野鳥なども生息していますし、環境破壊によって数が少なくなってきた鳥が一羽でも多く救われればと願っているからです。

鈴鹿青少年の森を愛する会の方々を、心より尊敬申し上げます。

鈴鹿市長様、鈴鹿市の職員の皆様、日頃より市民の為のお勤め、大変お疲れ様でございます。

市長様におかれましては、スタジアム建設に関して、きっと私たち一般の市民には分からない苦悩もあった事と思います。

しかしこの度、とても素晴らしい判断をされて、その旨を発表され、それを知った私は、繰り返しますがとても嬉しいです。

本当にありがとうございます。

これから自然環境や生き物たちに優しい、そして、市民の心に寄り添った市政を続けてくださる事を切に願っております。

☆☆☆☆☆☆☆☆

鈴鹿市長様、鈴鹿市の職員の皆様、日頃より市民の為のお勤め、大変お疲れ様でございます。

市長様におかれましては、スタジアム建設に関して、きっと私たち一般の市民には分からない苦悩もあった事と思います。



柏木敬子

## 11月28日の市長記者会見 「スタジアム建設中止要請」発表について 橋詰 圭一

市長は記者会見資料の中で「スタジアム建設については、市民の皆様から大きな期待をいただいておりますので、私としても大変残念に思っております。また、これまでさまざまご心配をおかけしましたことにつきまして、深くお詫びを申し上げます。」と述べているが、1万を超える署名に象徴される「森の木を切らないで」「スタジアムは森公園以外で」という市民の声について一言もふれられていません。

### ■いま、末松市長に求めること。

1, チーム運営会社の要請を、内容を十分検討せずに市民不在でスタジアム建設計画をすすめてきたこと

への反省。

2, 鈴鹿青少年の森の自然を愛する人達への謝罪。

3, 森を愛する会からの要望意見を尊重してこなかったことへの謝罪。

### ■反対運動が森の木を守った。

2021年8月2日 スタジアム構想記者会見【2021年9月着工、2023年2月完成】

2021年9月19日「鈴鹿青少年の森を愛する会」発足。

### 【転機になった活動】

①いくつもの情報開示、質問・意見・要望を届ける。

→計画変更で着工遅れる。  
220台分の駐車場(約1畝)削除。  
開発行為届出書(希少野生動植物

の保護)など。

2022年1月28日運営会社記者会見【2021年2月9日着工、2023年2月完成】

②三重県知事を提訴。

2022年2月4日「土地無償貸与は違法」三重県知事を提訴。

→2月22日三重県と鈴鹿市の協議「鈴鹿市とサッカークラブ運営会社が締結した協定書は一部誤解を招く表現がある」。追加の協定、市の条例など検討。→事実上すぐに着工出来ない内容。

③運営会社の不祥事で事実上の「白紙撤回」になったが、反対運動がなければ、森の木は切られたが着工できない最悪の事態になっていた。市長に感謝してもらいたい。





2022年4月17日に鈴鹿青少年センターで行われた「森の報告集会」で鈴鹿市議会でのやりとりなどを報告する永戸さん

**お知らせ**  
永戸さんは「鈴鹿青少年の森のサッカー場建設を一旦停止、見直しを求める請願書」の紹介議員となってくれました。そして議会質問では「市民の声にもっと耳を傾けるべきではないか」と市長に迫りました。  
その永戸さんがこの度新しい鈴鹿市の創造に向けて新たな活動を開始しました。12月7日にはイスのサンケイホールで「みんなで変えよ！キックオフ〜ALL for ALLのまちづくり〜」という集会を計画していますのでお知らせします。

「スタジアム建設の中止要請」11月29日の各新聞社の記事が踊った。協定書の解除も含め判断の遅さ、というより市民の声に向き合う甘さがそうさせたと思う。Jリーグは早い段階からこのことを懸念されていた。  
永戸孝之さん

## みんなで変えよ！キックオフ ～ALL for ALLのまちづくり～

日時 12月7日(水)18:30開場 19:00開会

場所 イスのサンケイホール鈴鹿(市民会館)



今日の朝刊に嬉しい記事が載っていました。計画撤回に追い込んだ力は皆さんの力です。改めて敬意を表したいと思います。ご苦労様でした。  
今後素晴らしい努力を期待します。  
木塚晴三さん

嬉しいお知らせありがとうございます。良かったですね。本当に嬉しい！  
夫と喜び合っています。  
西垣千栄子さん

個人的意見ですが…  
・まず森を守ったことを市民とともに喜ぶべきでは？  
・次いで今後を語るべきでは？  
・最後に責任の所在を明らかにすべきでは？  
どんな時でも前を向いていたいと思います。  
芳野 孝さん

署名はその後も増え続け、11月末で11468筆(139筆増)になりました。11月30日秘書課を訪ねて、市川さんが署名を手渡しました。(さらにそのあとSさんから20筆が郵送で届きました。)



28日の末松市長の会見をテレビで見  
感じたことを書かせていただきます。

「青少年の森」の自然を壊してサッカー場  
を作らないで下さいと署名してください  
11500人の方々や公園利用者への気づ  
かいは感じられません。業者とサッカーフ  
ァンなどへの心づかいが強く感じられま  
した。

一見知事が「Jリーグ規格ではなく、スタ  
ジアムを作るという判断はある」と言われ  
たのはガツカリしました。

本当に知事と市長には今が見えていない。  
植樹活動に力を入れる企業が多いのに、今  
から何千本という木を切ろうとしていたの  
ですから。

市が15年前に3年かけて青少年の森の  
調査をし、青少年の森は「市の重要生態系  
地域」と位置づけられました。野生生物多  
様性保全のうえで重要な地域・場所として  
青少年の森の樹林や湿地が指定されたので  
す。この調査結果をまとめた本は市民が1  
000円で買うことが出来ます（「鈴鹿市の  
自然ガイドブック」）。

これからもこの大切な青少年の森を皆さ  
まと見守っていききたいと思えます。

日本野鳥の会・三重会員

市川美代子



## 青少年の森自然観察会 11月23日



11月23日、雨の中でしたが「自然観察会」を行  
いました。赤嶺さんの熱心な説明を聞きながら、青少年  
の森のすばらしさを満喫しました。



雨の中、実りの多い観察会がで  
きました。前日葉のサンプルを集  
め説明プリントも用意してくださ  
りて。

コナラの森の保水性、木々の名  
前と葉の特徴、地下水脈のデリケー  
トな高さによる湿地の存続など  
工事と森の関係がよく分かりま  
す。

森を知り尽くす研究者との幸せ  
な時間でした。こんな工事柵など  
要らない。

(萩森)



この運動で大きな役割を果たしている石田さんの議会報告、訴訟グループ  
の佐倉さんのレポートは次号に載せさせていただきます

鈴鹿のジブリの森 青少年の森は守られた

# 報告と学習のつどい

12.11(日) 9:00~11:00

鈴鹿青少年センター 第3、4研修室

① 報告

② 講演

「COP27と青少年の森」

講師 松岡武夫さん  
(元大学教授)

③ 交流会…これから  
森でこんなことをしま  
しょう！

<参加費 無料>

